SNC-G6 シリーズ

バージョンアップ手順書

Rev 1.8.0

2014/4/25

Sony Corporation

変更履歴

#	リリース日	バージョン	変更内容及び、コメント
1	2012/10/24	1.1.1	初版
2	2012/10/24	1.2.0	SNC-VB600B/VM600/VM600B/VM601/ VM601B/VM630/VM631 に対応
3	2013/7/11	1.3.0	SNC-EB600/EB630/EM600/EM601/EM630/EM631 に対応
4	2013/8/5	1.4.0	SNC-EB600B/EB630B/CX600W に対応
5	2013/9/30	1.5.0	SNC toolbox のバージョンを更新
6	2013/12/5	1.6.0	SNC toolbox のバージョンを更新
7	2014/1/24	1.7.0	バージョンアップ失敗時の確認方法について追記 SNC toolbox のバージョンを更新
8	2014/4/25	1.8.0	SSL 経由でのバージョンアップについて注意事項を 記載

目次

はじめに 4
1. 事前確認 4
1.1. 対象機種 4
1.2. 最大アップグレード数 4
1.3. 準備 4
1.4. ご注意（必ずお読みください） 4
2. バージョンアップ準備 5
2.1. ターゲットの準備 5
2.2. ターゲットの電源投入 5
3. SNC toolbox によるバージョンアップの実行 6
3.1. SNC toolbox の起動とターゲットの検索 6
3.2. ターゲットの選択 7
3.3. ファームウェアファイルの選択とバージョンアップ開始 12
3.4. バージョンアップの経過表示 13
3.5. バージョンアップ後の再起動 14
3.6. バージョンアップ完了 15
3.7. バージョンアップ失敗 16
4. 画像の確認 20
5. バージョンアップ作業の終了 20

はじめに

本説明書ではネットワークカメラのソフトウェアバージョンアップ手順について説明します。
以下の文中では、ネットワークカメラのことを総称して、ターゲットと呼びます。

1. 事前確認

1.1. 対象機種

【ネットワークカメラ】

対象機種については各ソフトウェバージョンのリリースノートをご覧ください。

1.2. 最大アップグレード数

1024 台

ただし、最大同時処理数は 16 台。

1.3. 準備

1.3.1. 以下の機器を準備してください

- Windows PC（SNC toolbox 1.3.7.0 以降インストール済み）
- ターゲットの電源
- ネットワークケーブル（必要な場合はハブ）

1.3.2. ファームウェアファイルを準備してください

1.4. ご注意（必ずお読みください）

- **バージョンアップを安定して行うために、作業を始める前には必ず以下の操作を行ってください。**
  - ターゲットへアクセスしているすべてのブラウザ・RSM/NSR 等のソフトウエアを終了させてください。
  - ターゲットの電源を 切／入 して、ターゲットを再起動してください。
  - ターゲットがリモートに設置され電源を直接 切／入 できない場合は、システム設定画面 → 初期化タブ の Reboot ボタンをクリックして、ターゲットを再起動してください。
- バージョンアップ作業中は絶対にターゲットの電源を切らないでください。
- PC の Administrator 権限を有するユーザーアカウントでログインしてバージョンアップ作業をして下さい。
- バージョンアップ作業を開始する前に、ターゲットの IP アドレスを固定 IP アドレスに変更することを推奨します。ターゲットが DHCP 設定の場合はバージョンアップの完了を確認できない場合があります。
- バージョンアップ作業を開始する前に、ターゲットの Edge Storage 機能・動体検知機能をお使いの場合は設定をオフにしてください。
- RSM が動作している PC でバージョンアップを行う場合は、RSM を終了させてください。
  また、「コントロールパネル」－「管理ツール」－「サービス」を開いて、以下のサービスを停止させてください。
  ・RSM Record Server

・RSM Event Action

再度 RSM を開始する場合は、PC を再起動させてください。

- ソフトウェアバージョン 1.12 以下のバージョンが適用されているカメラに、SSL 設定を有効にしてバージョンアップを実施した場合に失敗してしまうことがあります。確実にバージョンアップを行うためにカメラの設定ページの[SSL]タブ([セキュリティ]設定ページ)の [設定]にて「同時に HTTP 接続を許可」をオンにするか「無効」に設定して下さい。また SNC Toolbox を開き、バージョンアップを行う対象のカメラを選択して、コンテキストメニューから[登録デバイスの修正]を開き、プロトコルを [HTTP]に設定してからバージョンアップを実施して下さい。

2. バージョンアップ準備

2.1. ターゲットの準備

付属の設置説明書に従い、ターゲットとコンピューターを接続してください。

2.2. ターゲットの電源投入

ターゲットの電源を入れてください。

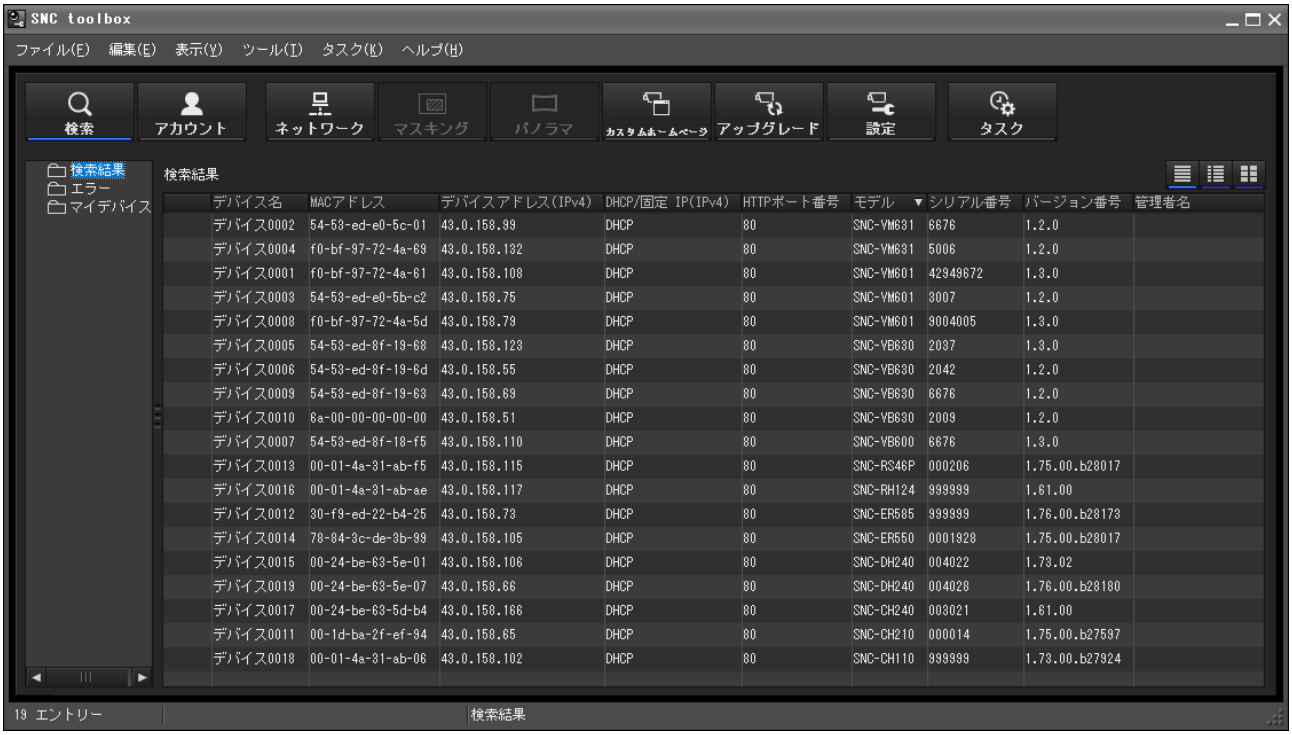
ターゲットがリモートに設置され、既に電源が投入されている場合は、システム設定画面 → 初期化タブ の Reboot ボタンをクリックして、ターゲットを再起動してください。

約 2 分でシステムが起動します。

3. SNC toolbox によるバージョンアップの実行

3.1. SNC toolbox の起動とターゲットの検索

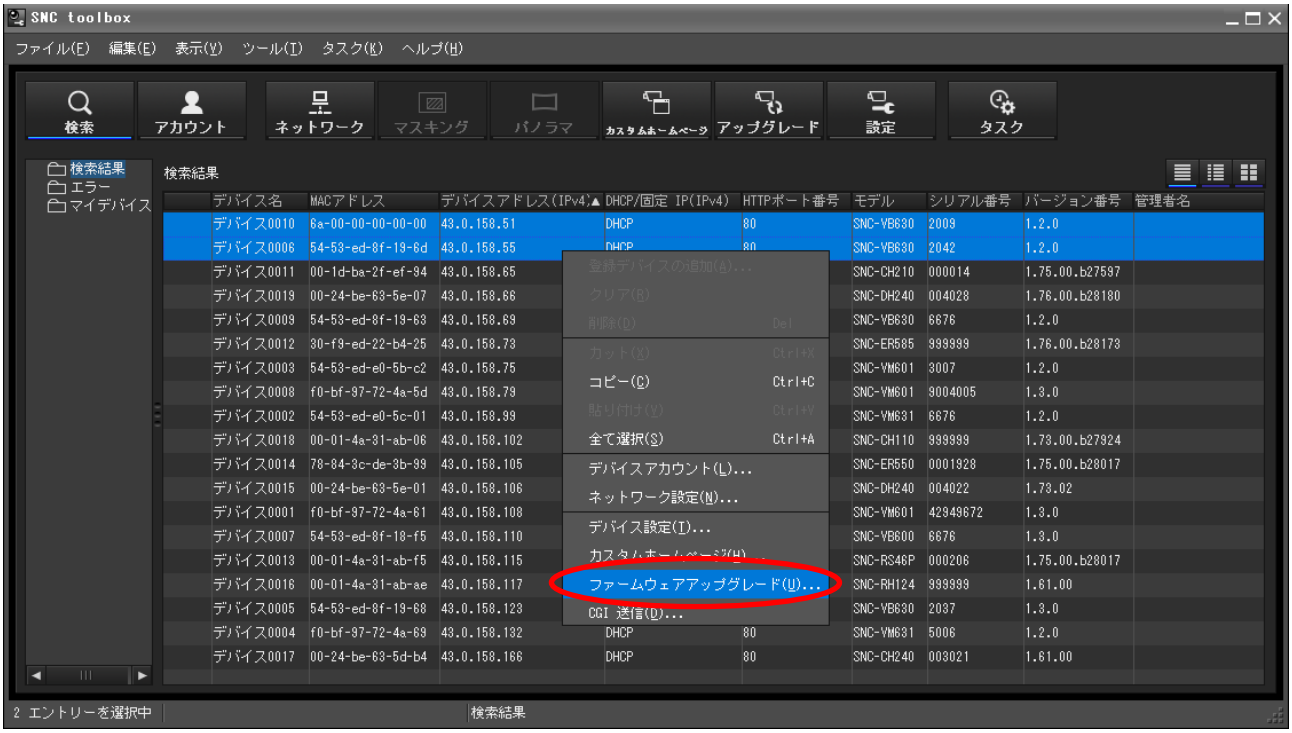
同一ネットワークセグメント上のターゲットが検索され、以下のように表示されます。



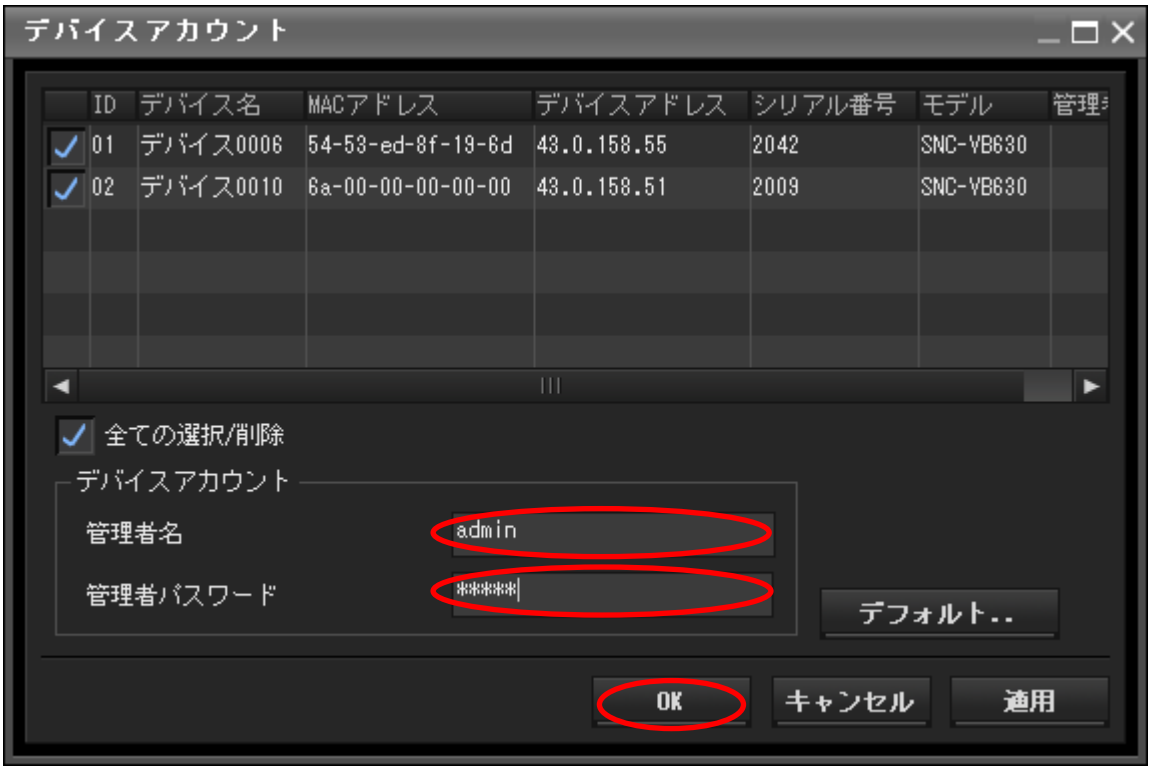
3.2. ターゲットの選択

3.2.1. 検索結果を利用したターゲットの選択

バージョンアップ対象となるターゲットをクリックして選択し、右クリックしますと、下記のようなプルダウンメニューが開きますので、“**ファームウェアアップグレード**”を選択します。

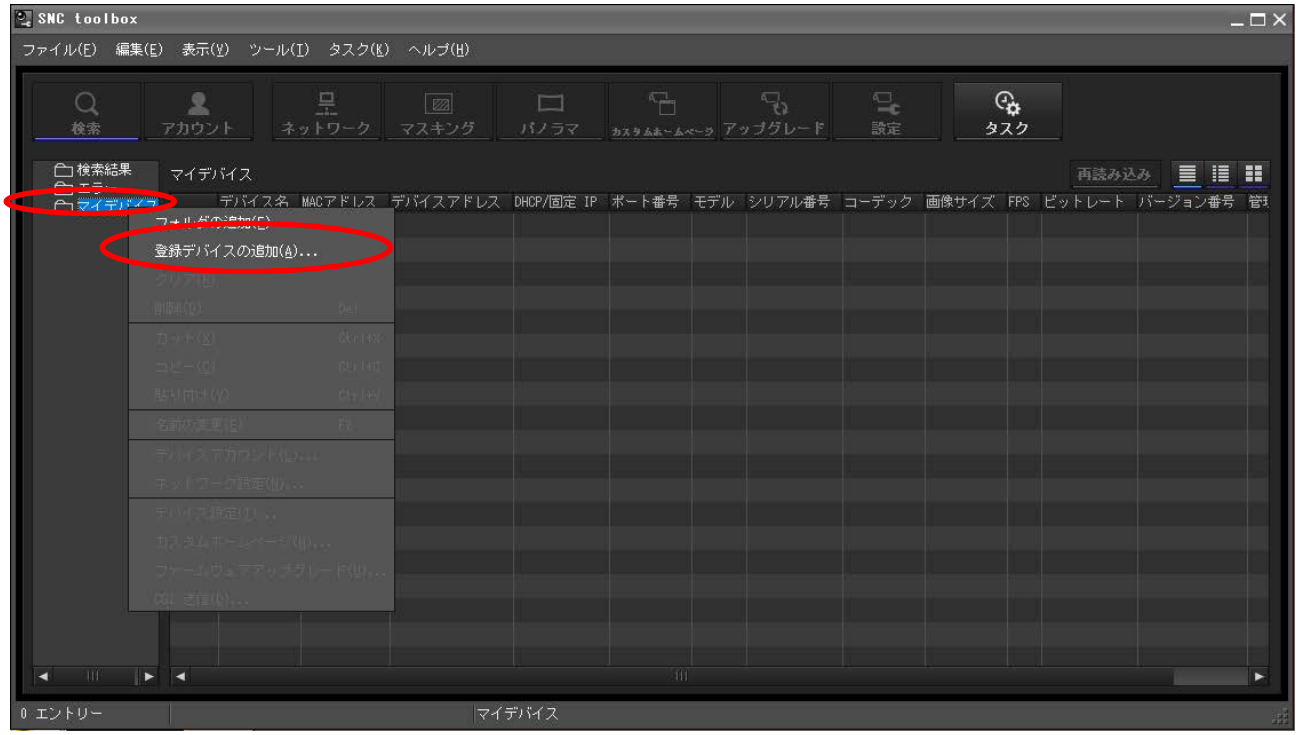


次に、デバイスアカウントウィンドウが開くので、“**管理者名**”と“**管理者パスワード**”を入力して、“**OK**”をクリックしてください。初期値は、admin/admin となっています。



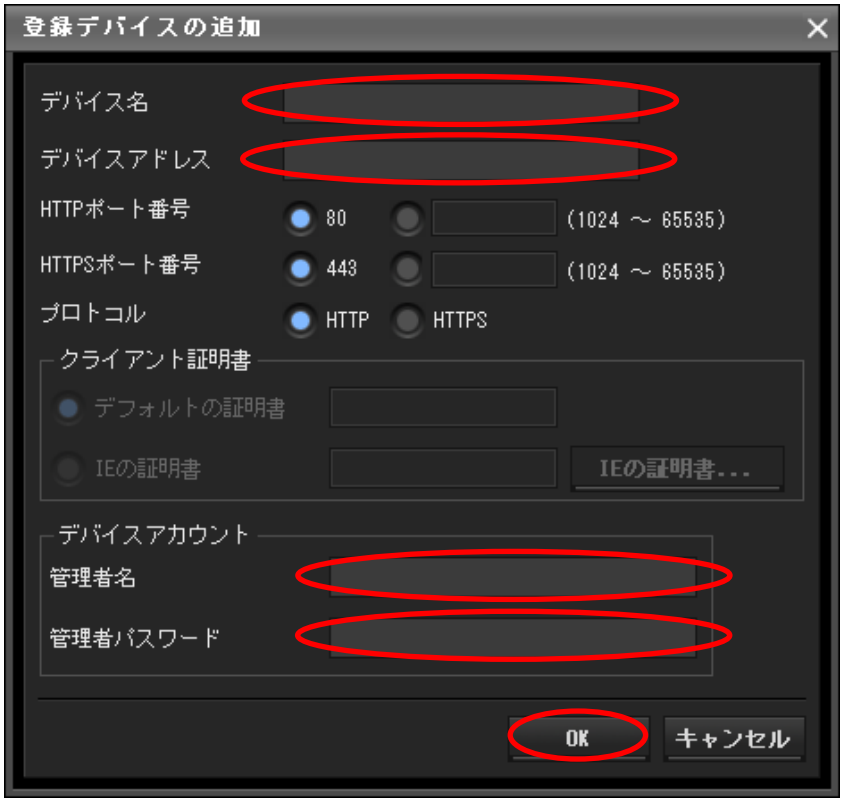
3.2.2. 個別登録によるターゲットの選択

バージョンアップ対象となるターゲットをマニュアルに登録します。“**マイデバイス**”を右クリックしますと、下記のようなプルダウンメニューが開きますので、“**登録デバイスの追加**”を選択します。



下記のウィンドウが表示されたら、ターゲットの名前を“**デバイス名**”へ、IP アドレスを“**デバイスアドレス**”へそれぞれ入力してください。

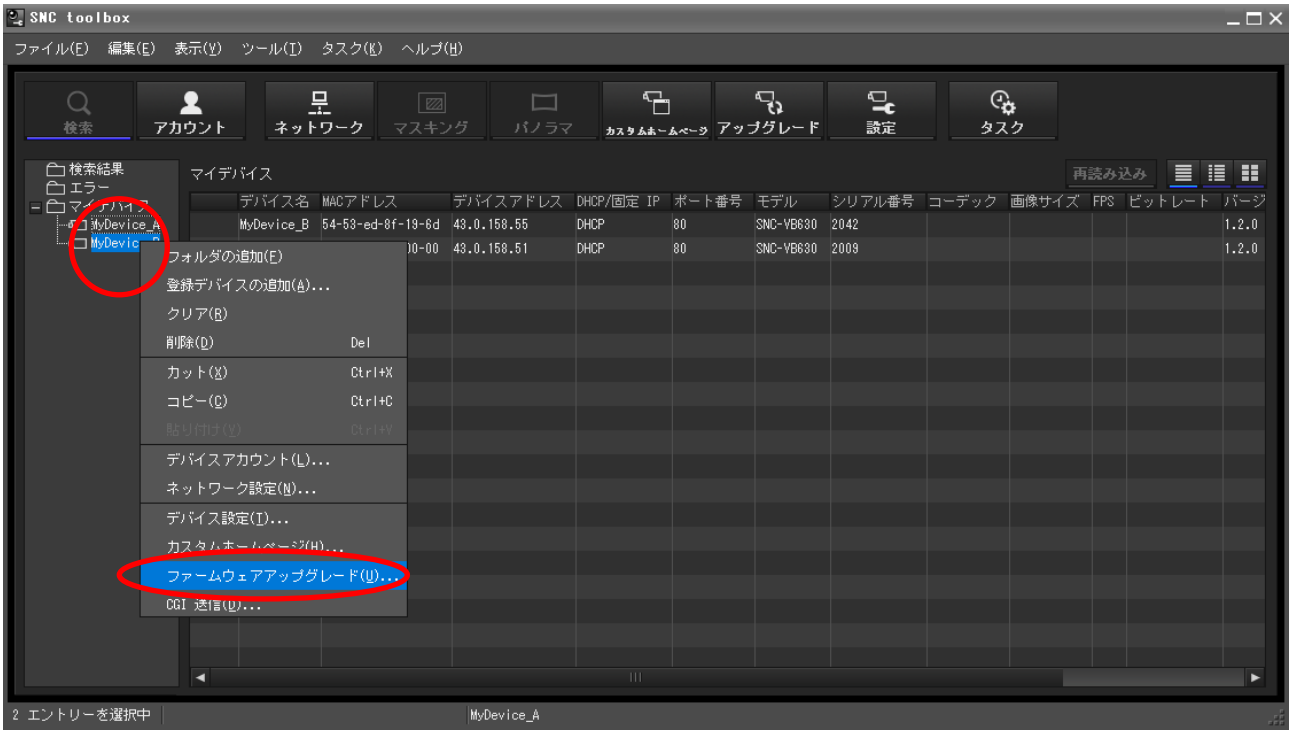
次に、“**管理者名**”と“**管理者パスワード**”を入力して、“**OK**”をクリックしてください。初期値は、admin/admin となっています。



登録が完了しますと、以下のように表示されます。



次に、“Mydevice_A”を右クリックし、“ファームウェアアップグレード”を選択します。



3.3. ファームウェアファイルの選択とバージョンアップ開始

下記の“**参照**”ボタンをクリックし、ファームウェアファイルを選択しますと、ファイルが SNC toolbox に取り込まれ、取り込みが完了しますと、下記のようにファームウェアファイルが表示されます。

現在のターゲットで使用されている設定データを引き継ぎたい場合は、下記の“**現在の設定を保持する**”のチェックボックスへチェックを入れてください。

ターゲットの設定を引き継ぎ、さらに設定ファイルを PC に保存する場合は、“**設定をバックアップ**”にチェックを入れて下さい（YY：年、MM：月、DD：日、HH：時、MM：分）。

設定ファイルは以下のフォルダに保存されます。

[Windows 7]

フォルダ： <My Document>¥Sony¥SNC toolbox¥cfg¥<YYMMDDHHMM>

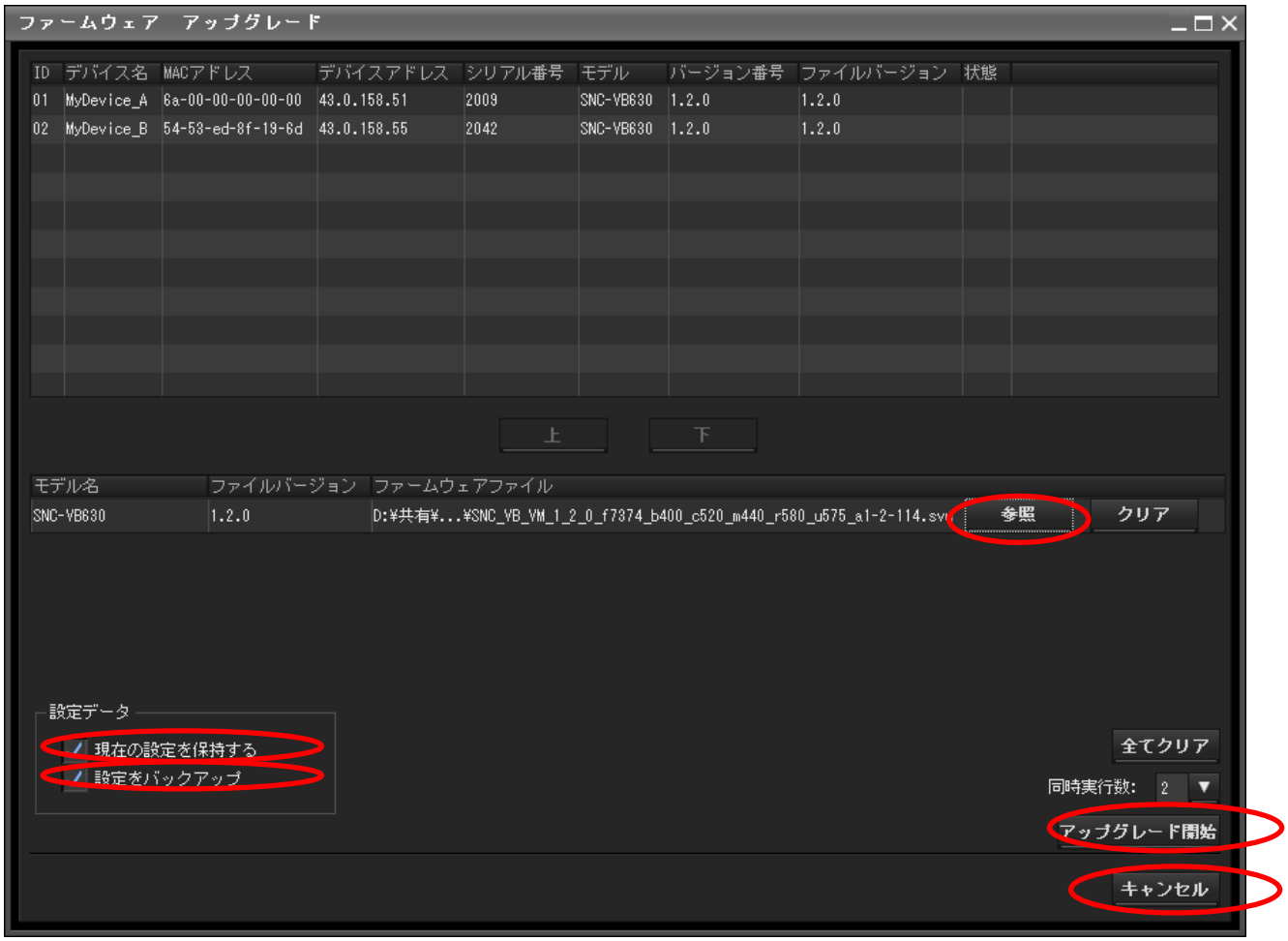
ファイル名： <MAC アドレス>.cfg

[Windows　Vista / XP]

フォルダ： <InstallDir>¥cfg¥<YYMMDDHHMM>

ファイル名： <MAC アドレス>.cfg

次に、下記の“**アップグレード開始**”ボタンをクリックしますと、バージョンアップが開始されます。



3.4. バージョンアップの経過表示

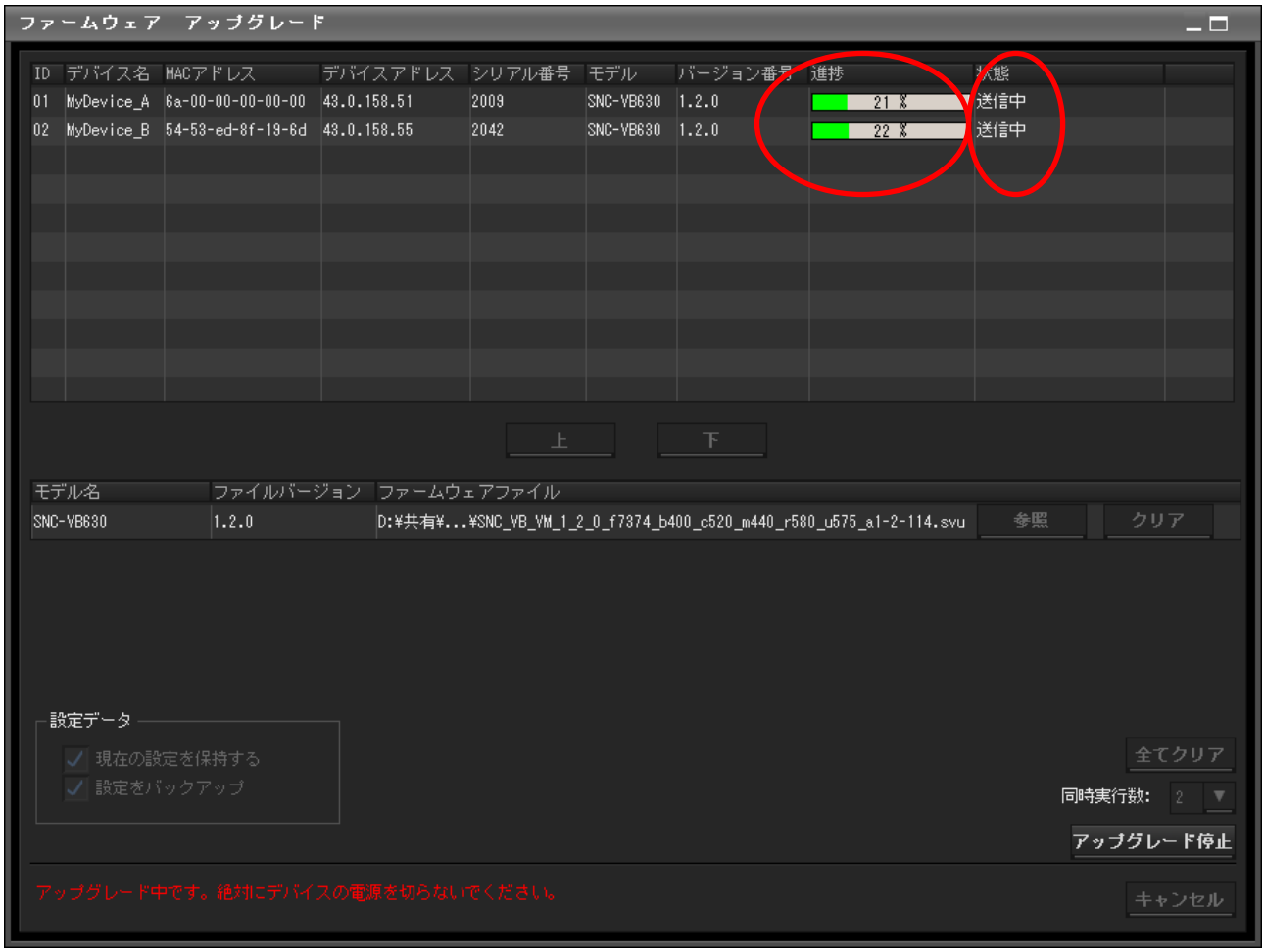
バージョンアップ中は、下記のように“**進捗**”がプログレスバーで、“**状態**”が“**送信中**”とそれぞれ表示されます。

【注意】

この状態では、電源を絶対にオフにしないでください。

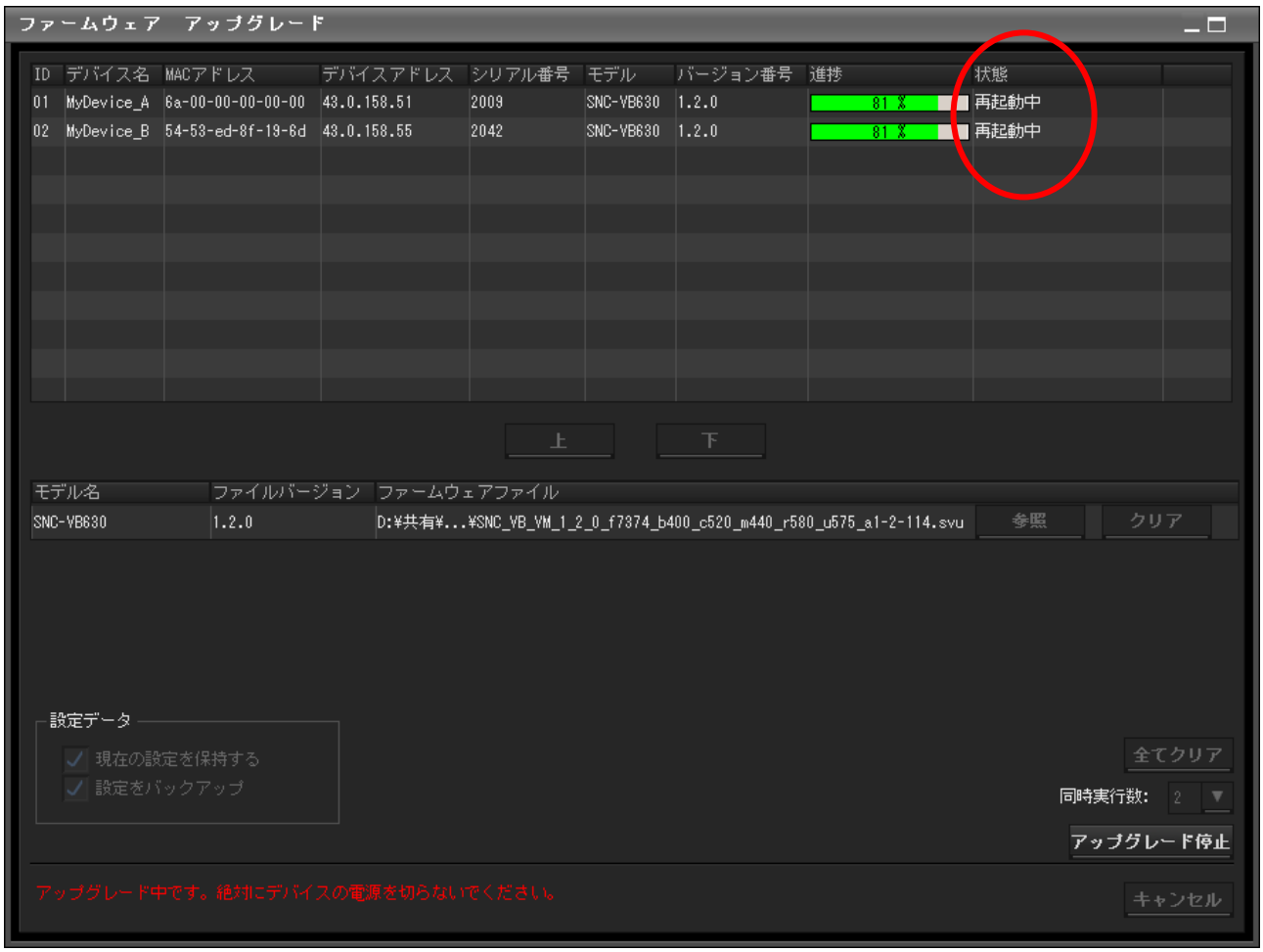
1台のターゲットのバージョンアップが完了するまでに、約 5 分かかります。

※ターゲットが SNC-CX600/CX-600W の場合は、約 10 分かかります。



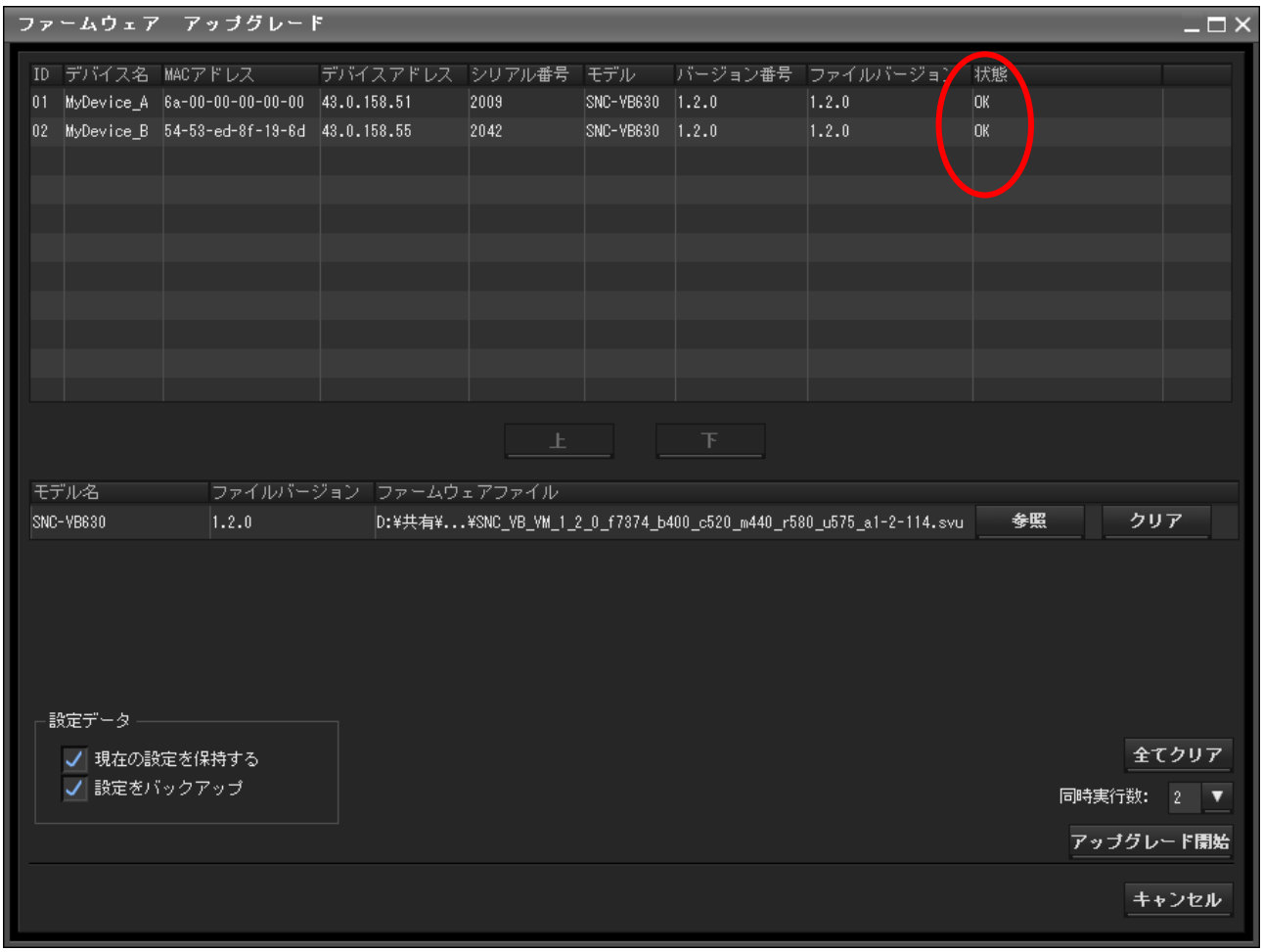
3.5. バージョンアップ後の再起動

バージョンアップが完了しますと、ターゲットが再起動され、下記のように“**状態**”が“**再起動中**”と表示されます。



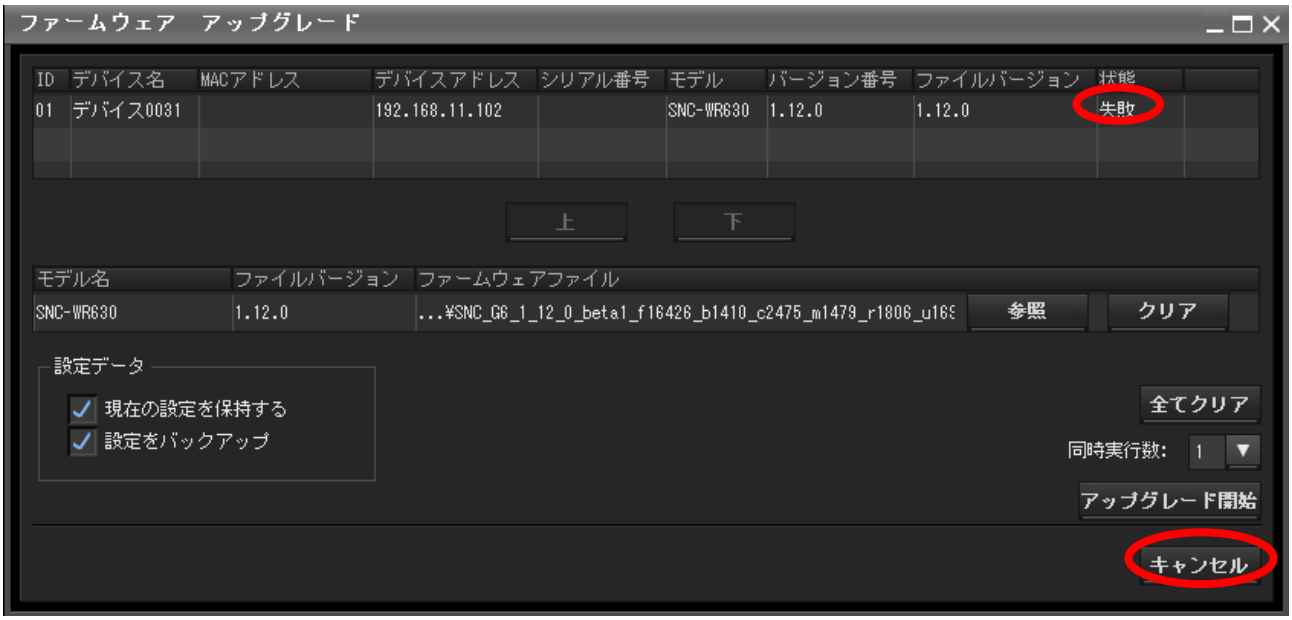
3.6. バージョンアップ完了

バージョンアップが完了しますと、下記のように“**状態**”が“**OK**”と表示されます。この表示が出ましたら、下記の“**キャンセル**”をクリックして、ファームウェアアップグレードウィンドウを閉じてください。

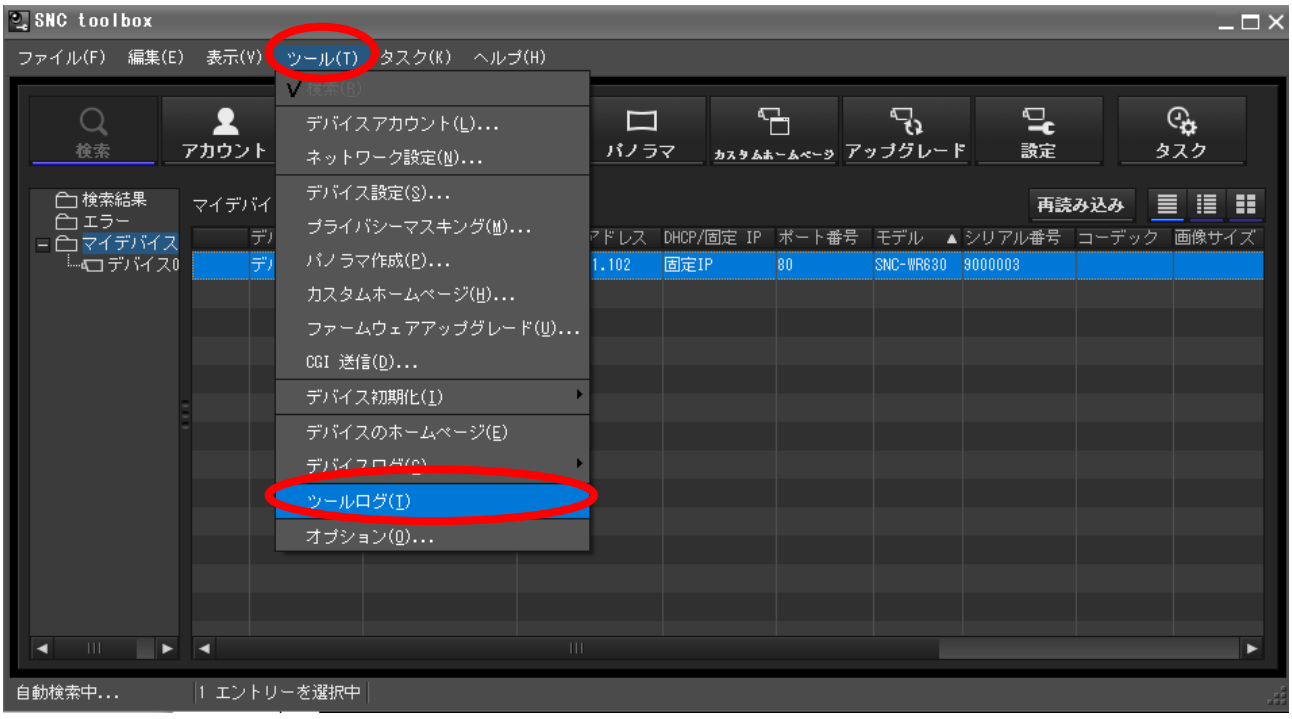


3.7. バージョンアップ失敗

バージョンアップに失敗しますと、下記のように“**状態**”が“**失敗**”と表示されます。この表示が出ましたら、下記の“**キャンセル**”をクリックして、ファームウェアアップグレードウィンドウを閉じて下さい。



その後、以下のように、「ツール」 から「ツールログ」を選択し、ログをご確認下さい。



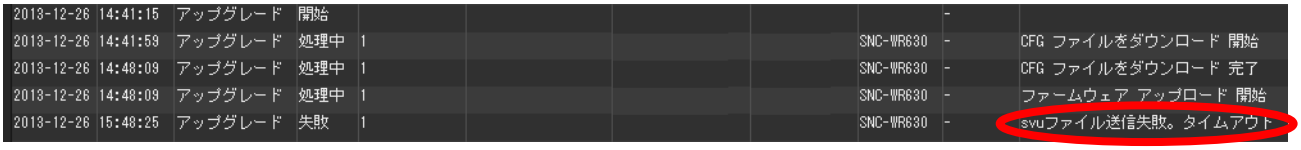
ツールログを開くと以下のようなログが表示され、失敗した原因を確認することが出来ます。


ツールログ
log20131113105614
log20131114155854
log20131115000029
log20131118130454
log20131119093804
log20131120171024
log20131121141404
log20131122213424
log20131125104134
log20131126093734
log20131127100914
log20131128112234
log20131129155714
log20131130230514
log20131201001304
log20131202101014
log20131203094354
log20131204092424
log20131205095144
log20131206005134
log20131209100814
log20131210151704
log20131212111214
log20131213000054
log20131215172424
log20131216104744
log20131217001534
log20131218000044
log20131220074144
log20131224100654
log20131225095354
log20131226093944
log20131227095954
log20140106131444
log20140107155404
log20140108115414
日付 時間 種類 状態 デバイス名 MACアドレス デバイスアドレス シリアル番号 モデル タスク名 ログ情報
2013-12-26 14:39:59 システム 終了
2013-12-26 14:40:50 システム 起動
2013-12-26 14:41:15 アップグレード 開始 -
2013-12-26 14:41:59 アップグレード 処理中 1 SNC-WR630 - CFG ファイルをダウンロード 開始
2013-12-26 14:48:09 アップグレード 処理中 1 SNC-WR630 - CFG ファイルをダウンロード 完了
2013-12-26 14:48:09 アップグレード 処理中 1 SNC-WR630 - ファームウェア アップロード 開始
2013-12-26 15:48:25 アップグレード 失敗 1 SNC-WR630 - svuファイル送信失敗。タイムアウト
2013-12-26 15:48:25 アップグレード 失敗 1 SNC-WR630 - デバイスへアクセスできません。
2013-12-26 15:48:29 アップグレード 完了 -
2013-12-26 15:51:56 アップグレード 失敗 デバイス0020 SNC-CH210 - デバイスへアクセスできません。
2013-12-26 16:03:00 アップグレー... 開始 n
2013-12-26 16:03:07 アップグレー... 処理中 デバイス0020 SNC-CH210 n CFG ファイルをダウンロード 開始
2013-12-26 16:03:08 アップグレー... 処理中 2 SNC-EP580 n CFG ファイルをダウンロード 開始
2013-12-26 16:03:10 アップグレー... 処理中 デバイス0020 SNC-CH210 n CFG ファイルをダウンロード 完了
2013-12-26 16:03:11 アップグレー... 処理中 デバイス0020 SNC-CH210 n ファームウェア アップロード 開始
2013-12-26 16:03:12 アップグレー... 処理中 2 SNC-EP580 n CFG ファイルをダウンロード 完了
2013-12-26 16:03:13 アップグレー... 処理中 2 SNC-EP580 n ファームウェア アップロード 開始
キャンセル

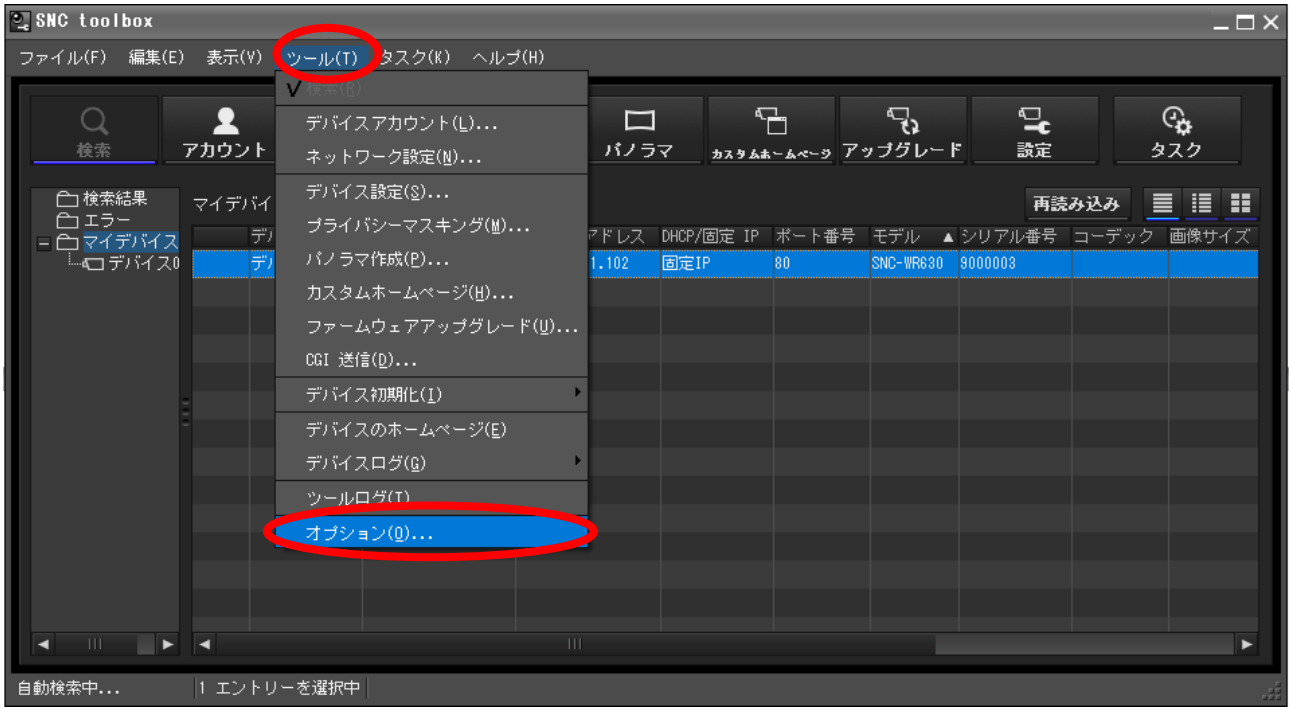
3.7.1. ファームウェアのアップロードでターゲットがタイムアウトする場合

※SNC toolbox 1.3.7.0 以降をお使いでターゲットのファームウェアバージョンが 1.12.0 以降の場合のみ有効です。

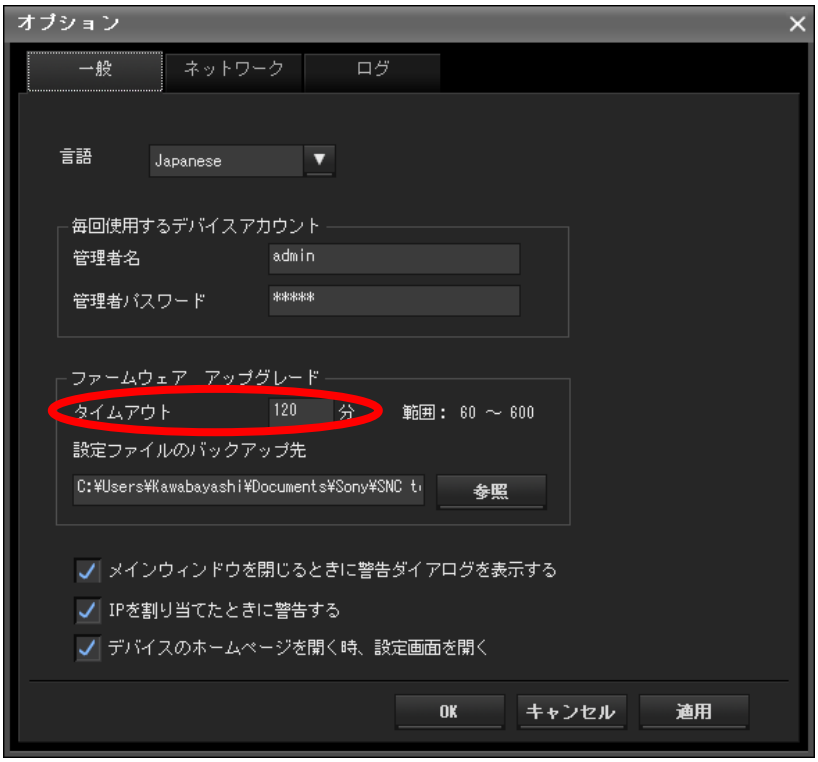
ネットワークカメラにはファームウェアアップグレードに制限時間があります。これは、制限時間を超えると、システムに何らかの異常が発生していると判断し、アップグレード処理を中断するためです。ネットワーク環境が不安定・低速な場合や SSL 通信を有効にした場合など、ファームウェアのアップロードに時間がかかり制限時間を超え、ターゲットがファームウェアの受信を中断することがあります。
その場合、ツールログに「svu ファイル送信失敗。タイムアウト」と表示されます。



その場合、「ツール」の「オプション」を開き、



オプションウィンドウの「一般」タブの「タイムアウト」を 60 ~ 600 分の任意の値に延長した後、再度ターゲットのバージョンアップを行って下さい。


オプション
一般
ネットワーク
ログ
言語
Japanese
毎回使用するデバイスアカウント
管理者名
admin
管理者パスワード
****
ファームウェア　アップグレード
タイムアウト
120
分
範囲： 60 ～ 600
設定ファイルのバックアップ先
C:¥Users¥kawabayashi¥Documents¥Sony¥SNC t
参照
メインウィンドウを閉じるときに警告ダイアログを表示する
IPを割り当てたときに警告する
デバイスのホームページを開く時、設定画面を開く
OK
キャンセル
適用

4. 画像の確認

以下の URL を Web ブラウザのアドレス欄に入力して、ターゲットの映像が表示されることを確認してください。

http://<ターゲットの IP アドレス>/

5. バージョンアップ作業の終了

ターゲットがローカルにある場合は、ターゲットの電源を切って、ネットワークケーブル、電源ケーブルをターゲットから外してください。